

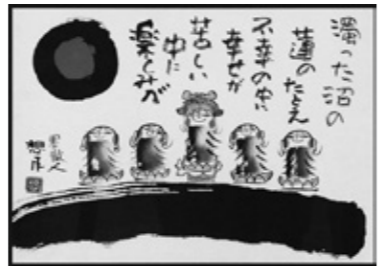
# クロスアップ 日★光★人



やじま 矢島 想月さん 所野 在住

下野新聞の県北版に毎週金曜日、「日光彩発見」を連載中で、7月から日光観光大使も務める墨彩画家の矢島想月さんを紹介しつづけます。帽子に日光下駄がトレードマークの矢島さんは足利出身で、工業高校で染色の教師を14年間勤めた後、裸一貫で放浪の旅に出ました。その間国内を転々としてつづつアルパイトで生計を立てていたそうです。7年後に地元に戻り、知人に送る手紙に絵を添えたことが、はがき絵の始まり。当時はまだ絵手紙というものがなく、矢島さんは、はがき絵という名前でも始めた絵手紙の先駆者です。その後墨彩画を独学で学び、本の挿絵やはがき絵

教室をしながら、本の出版や個展を開くまでになりました。墨彩画の画材には手すき和紙を使い、墨で輪郭を描き色を付け、言葉を描き添えます。山などの風景も描きますが、地蔵を描くことが多く矢島さんは、「地蔵はどんな言葉も添えても違和感がないんです。また私にとって言葉は絵の一部で全体のバランスを取るものです」と話します。描くときは思うがままに無心で描き、納得がいく作品はなかなかできないといいます。「うまくいかないからいい。その中でたまにうまくいくから描き続けられるんです。また自分自身が作品に感動できないと人の心を打つことはできないですね」と創作について話します。そうして紡ぎ出される言葉は放浪生活での経験が大きいそうで、心に響く言葉に涙を流す人もいます。そうである



矢島さんの作品

う矢島さんの墨彩画は、独学であるが故に温かみにあふれ、人を優しい気持ちにさせてくれます。日光には5年程前から住み、毎年山内のギャラリーで開催する個展を中心に活動しています。日光をふるさとだと言い、特に水がすばらしいと話す矢島さんは、今後の活動について、「勉強を欠かさず進歩していきたい。また震災の影響で日光から活気が消えてしまったので、絵と言葉で日光を表現し、日光の魅力を発信していきたい」と力強く語ってくれました。画家として観光大使として、今後の更なる活躍を期待しています。

**紹介したい人、サークルを募集しています！**

クロスアップ日・光・人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。連絡先及びくわしくは秘書広報課 広報広聴係

☎(21)5135

# みんなの投稿でつくる 地域NEWSリレー



**日光ボランティア・市民活動フェスタ** 9/15 今市  
来場者・出演者・スタッフ約800名の参加を得て、中央公民館大ホールを主な会場に12回目となるフェスタを開催しました。生き生きと活動する団体の紹介にうなずき、活動の成果に感動し、体験コーナーでは新たな発見がありました。多くの団体の思いが形になり、会場は活気に満ちていました。



文・写真：市民活動支援センター

**今市消防団消防操法大会** 9/16 今市  
今市消防署駐屯場において、20回目となる今市消防団消防操法大会を行い、各分団ともに日頃の訓練の成果を余すことなく発揮しました。ポンプ車の部では大沢地区を管轄する第4分団第1部、小型ポンプの部では豊岡地区を管轄する第3分団第2部が優勝しました。これから地域の安心・安全のためにがんばります。



文・写真：今市消防団本部

**日光観光物産市** 9/22 9/23 今市  
今回で4回目となる日光観光物産市を、日光だいや川公園イベントひろばで開催しました。市内17社の物産展示即売と、7社のグループを同時に開催し、大使館ウィークin日光に参加した韓国からも物産とグループの店舗の出店がありました。初日は天候に恵まれ、訪れた家族連れで賑わっていました。



文・写真：今市観光協会

**日光山唄日本一決定戦** 9/23 藤原  
日光山唄の歌い手日本一を決める大会を、藤原総合文化会館で開催しました。日光山唄は、四季折々の自然美と日光の社寺を中心とした人工美との調和を歌詞に盛り込んだ民謡で、全国から総勢16名の参加者が集まりました。決定戦の結果、福島県浅川町から参加した緑川ふくさなが、見事日光山唄日本一に輝きました。



文・写真：日光公民館

**ママさんバレーボール関東大会出場** 9/29  
バレーボールチーム「かたくり」は、7月に行われた「関東ママさんバレーボールいそじ大会栃木県予選会」でブロンズ優勝し、このたび県代表として関東大会に初出場しました。結果は接戦の末、惜しくも敗れましたが、日頃の練習の成果と団結力を十分に発揮できました。次は全国大会出場を目指してがんばります。



文・写真：バレーボールチームかたくり

**ほつとトーク** 9/29 各地域  
市政を身近に感じてもらうため、市民と市長が直接意見交換を行う「ほつとトーク」を、市内各地域で10月29日(月)まで開催しています。今年度は、子育て世代を対象に合計6回の日程で実施します。1回目の会場となった今市保健福祉センターでは、参加者たちから活発な質問や意見が寄せられました。



文・写真：秘書広報課

**地域のニュースを募集しています!!**  
このコーナーでは、皆さんから記事と写真の投稿を募集しています。

**募集する記事** 自治会の催しや、地域のちよつと珍しい出来事、心温まるエピソードなど  
※内容によっては掲載できない場合があります。  
**応募方法** 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールで応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)  
○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうもの不可とします。  
**あて先** 〒321-1292 今市本町1番地 日光市役所 企画部 秘書広報課 広報広聴係  
**メール** hishokuhou@ty.nikko.lg.jp